



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は「7000℃の少年」という題で話をしてもらいました。はじめに題を聞いた時、「7000℃ってなんの事だろう。」と思いました。でも、どんどん話を聞いていくうちに、7000℃のおそろしさを知りました。太陽は6000℃。つまり、太陽よりも熱いという事です。そんな熱さを直接感じ、亡くなってしまった方はどんな苦しみだったのでしょうか？

次に心に残った事です。心に残った事は原爆ドームにある女の人の形をした人形を見て「池田義三さん」が、ただ一言、「辛いすぎる...」と言った事です。私は何度か戦争の時にあった物を展覧している物を見た事がありますが私は見ただけでは「悲さん」と思っています。物それは戦争を体験していないからであって実際に戦争を体験している「池田義三さん」にとっては「辛いすぎる」も当たり前です。

私は今回の授業を聞く事ができてとても光栄です。今回、「池田さん」が私達にした通り、私もいろんな人



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて
原爆のおそろしさやこおさを
知りました。

原爆は、ぼくはその後球体になって、
中の温度は100万度 表面温度は
7000度と太陽よりも熱かった
のでひらくりしました。ぼく死直後
かいたんで、会社がおくろをすおて
まっていた人があとかたもなく消えて
しみだけか"のこっていてそれほど
熱かったのだなと思いました。

熱丸糸泉で、ひんが"やけたた"れて
しまった人が"右へ行ったり左へ行っ
たしていたりするのが"そうそうするだけ
こおい。

ぼくは、もうこんなことが"おきて
ほしくないのので、色々な人に
伝えて、糸色"対に戦争のつらさな
ど"を伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、最初に戦争の事は、少ししか、
 知ませんでした。原爆先生の特別授業を
 受けて最初分からなかった事が少しづつ
 分てきました。この時代の陸軍入隊
 は、二十歳だったのに、池田義三さん
 は、どうして二十歳よりも、はるかに下
 な十七歳で陸軍に入隊したのが疑問
 です。エノラ・ゲイでリトルボーイ1000kg
 先の日本までのガソリンを手配しこ
 入れられたのが疑問に思いま
 す。空襲補になった都市の中に、京都
 及び京者を除外をした理由は、
 文化財あると言う事などで除外さ
 す。今の京都の風情が死んでいるのだと
 思います。人は炭素でできているん
 で知りませんでした。広島市の人口35万人
 で被爆者数の大半が死亡してしまう
 というほど本当にひどい事なんだな、と
 思いました。お話を聞かせていただきありがた

いでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この原爆先生の授業を受け、僕は、どれだけ原子爆弾がおそろしいか、また、原子爆弾によって、生と死が身近になっていて、どれだけの恐怖を感じたか、について学びました。

とくに印象深かったのは、「助けたいけど助けられない」というシーンです。枝爆者が手を出し、兵隊の方も手をさしのげるのですが、皮がむけて助けられないことです。このことは恐怖もあったと思いますが、助けられないことに罪悪感やもどかしさを感じるのは同感です。

僕は、原子爆弾をもちろんのこと体験していません。がしかし、このような「原爆先生」をしてくださるだけでも、理解が出来、また、語り、書くこともできます。

あと最後の手紙やビデオで思い出すと、涙声になってほうほど、つらい原子爆弾は、僕達松達まつだが新しい世代へと語っていくことが、この授業のよいところだと思えます。これからも多くの人々に授業をなすってください。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の特別授業で改めて命の大切さ戦争や原爆のこわさを感じました。

池田さんのお父さんの体験したことを日記から本にしてその本のことをお話ししてもらい現実的に原爆のおそろしさをまじかに感じました。

特に、人が人ではないようになったと言う戸所で皮がドロドロになっていてトラックにひきはりあげようとすればズルッととれしまった。そんなことはとても想像しなれば走己まないのにほとんどの人がそうなり黒い汗になっていて、そんなことを考えるとゾクゾクとしてありえない気持ちになりました。でもそれをまじかに見た方々やその立場になった人のことを考えると本当にあってはいけない物が目の前にあったんだと思ひ複雑な気持ちになりました。5人に2人が亡くなったと言うことは、つねに死と隣合わせだったんだと思う戦争は本当によくないことにはなにも無くたんだに殺し合う恐い物だとも同時に思いました。

今回のお話の題名 7000℃の少年とは、私はリトルボーイのことだと思いました。少年とは英語でリトルボーイです。7000℃とはリトルボーイのねっのあつさのことだと思いました。

戦争はこれからの未来せたい走己こしてはいけないので私達が未来



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは話を聞いて一番恐ろしいと思っ
たのは、何日も死体火葬却をしていると
人間は慣れてきてしまう。と言うのが
一番恐ろしいと思いました。

池田義三さんの言葉で一番印象にのこっ
ているのは、9日間の間毎日皮膚の剥れ落
た人々または死体をたくさんみているの
で、広島平和記念資料館の中の皮膚の
剥れているようにみえる人形を見て言っ
た言葉が印象にのこりました。

リトルボーイが3.2mと思っただより小さ
な気が、重さが約4tとびっくりしました。
また、空中での爆発した場所の温度が
太陽よりもさらに1000℃高い7000℃の
物が上空600mにあるなんてびっくり
しました。

ぼくは、原爆先生の話を聞いて
改めて原子力爆弾はとて
恐ろしい物だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、私達の知らない戦争のおそろしさ、悲惨さ、苦痛、恐怖一つ一つ分かりやすくお話くださってありがとうございました。私はおどろいたことが何個かありました。まだ若いのに戦争に行こうなことや、約4つの原子爆弾をつんでいることや、エラ・ゲイの名が「子ベツト」たいさの母の名だったこと、そして一番のおそろしかったことおどろいたことは原子爆弾がもたらしたことです。原子爆弾の中身にある「ウラン」が重さが60kgのうちたったの1gしか使われていないのにあんなにおそろしい力を生み出すと思うと、全部を使ってしまうともっとおそろしい破かい力のあるこわい兵器になってしまうことを考えとてもおそろしかったです。このような原爆戦争が生み出すおそろしい力人間の生活、幸せを奪う物、こんな人間としてやってはいけない事をお話してくださってありがとうございました。そんな出来事がまだ起きている国があります。そのことで苦しむ、悲しむ人々がいることを思うと胸が痛みます。今日は、お話してくださってありがとうございました。もうこのようなことがないようにするにはどうしたか

いのか考えていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、あの原爆に、
ウランウムがたったの1kgしか
なくても広島市がほうくいで
しまったのがとても印象に残
りました。怖くもなりました。

放射線にあびて病気になって
死んでいた人々外にも熱線
衝撃波をくらって死んでしま
った人達がいいたのでおどろ
きました。

当時広島県の人口は35万人
に対し、死者またはひばく
者は合言+38万人死んでしま
いました。

戦争はひげきしか産まない
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、一番おどろいた事は、池田さんが川で死体をはこんだりしている時に、ひまがはがれおちてしまったり、傷口にうじ虫がたくさんいるなどがとてもおどろきました。そしてクイズの時に、1kg (原三はく) は広島でねん焼したウランの量でした。でも、1kgであんなにすぐてをはかいしてしまう力はすごいと思いました。そしてもし60kgのウランがばく発してしま、たらどうな、ていたか考えてみました。そして私が出した答えは、広島がなくな、てとなりの県にもひ害が出ていたんじゃないかなと思いました。

私は社会や自主学習で広島の後には家をたてた人や原はくで苦しんだ人々の事を少しは知、ていたが、今日のお話は、よりくわしく教えてくれた。ので、広島に行く前に聞く事ができて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて、8月5日
 た。た1つの爆弾が14万人もの命をうばった事、
 私は8月5日広島に原爆が落とされたことは知っ
 ていました。けれど、真徳さんの話して下さいた内容
 は、広島の人達のさけび声でした。手をさしのべて目か
 ようとすると手のかわがはがれ、一しゅんにして消えて
 なくなりました。真徳さんの言葉は一言一言重く聞き
 終った後悲しくて言葉に言い表せませんでした。
 私は、戦争を体験した事がない。けれど、真徳
 さんの伝えて下さった原爆の事、その事をきくだけでもっ
 ののには、それが昔の日本であつた事なんだと考えると
 聞くだけでおわりにしてはいけなうと思ひます。
 「1kg」私は何の数字だか分かりませんでした。「1kg」
 とは焼ほうしたウラニのおもさです。その当時はぎじゅつ
 が進んでいゝなかつたから「1kg」だつたけれど、たつた「1kg」
 で14万人もの人達が亡くなつたと思ひうと今のぎじゅつでは
 もっと大きな力をたぐ山の国がもつてゐると思ひます。
 「核」から平和は産まれるのでしょうか？。真徳さんのお話義三さん
 のおみだのお話、今でもずつと心にはあります。争いがよくない世界へ自分の出来る事を考へ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生のお
言古はとてもよかったと思
いました。どうしてかとい
うと、いろいろな事がしれ
てよかったです。びっくり
したところは原爆先生
が音せいの(原子爆弾)を
自分でやっ。ここ、びっくりしまし
た。あとゆうめいなマンが
では原爆がパラシュート
でおちたといいわね、ほんと
うはじょうやくでおちたと聞
た時、おどろきました。原爆の
こわさや熱線のこととかを
してよかったです。僕は
どうして原爆という物を
作ったのだらうと思
いました。原爆がなければ何万人
の人も死ななくてもいいのにと思
いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}して。ぼくは爆弾で多くの人がかしんだのを見てかあいそうだとおもいました。

原爆の^{じゅこう}な^{じゅこう}けんは一、熱線二、衝撃波三、放射線です。広島に投下された原爆のなまえは「リトルボーイ」です。ENOLA GAYの内には「リトルボーイ」がはいていて、チバットをいすかおとしました。

このリトルボーイの衝撃波の速さは毎秒440mです。音速は340m/秒。このリトルボーイは9632mの空でおとしました。このリトルボーイはすこくあついです。そのゆんかん人がいっはいしにました。

しんだの人はかあいそうです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、1しゅんにして、人が死んでしまったりして、おそろしいものだとおもいました。でもとくにこわいと思。たのは、リトルボーイです。なぜかというと、太陽よりあつい7000°で地上の温度は、3000°になつた事です。それで、人が灰になつたり、骨だけになつてしまふというこわいことが、おいて、かなしくなりました。リトルボーイがおとされる前には、げんぱくが広島におちていて、二度もひかいたが、おきて日本の人々には、たくさんのえいきょうが、おきていておそろしかったです。戦争では、人が人ではない形をしていて、ひる、かどけたりはかかれたりして考えるだけで、こわかったです。そしてひはくしゃの人は、なんと24万人で、死者数が、14万人で、人間などの死ほうりつが、40%でおそろしくこわいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の特別授業を受講して一番、印象に残っているのは原爆で被爆した人達の様子の話です。

うでをななめにたれさげて歩き回る人達、顔や手などがやけどのためただれている人達。実際見たことのない私達でも聞いているだけできうかたのに、実際に見た人達は想像のつかないほどのきつさ、つらさ、そして恐怖があったと思います。

一番恐いと思った事は原爆の温度、ウランの重さのことです。

原爆の外側は7000°で太陽の表面は6000°。太陽よりも熱いものが600mの高さにある。やけどどころではなかつたと思います。

使われたウランの重さはたつた1kg。それだけで広島町がはかいされました。もし、60kg使ったらどうなっていたのかもしかつたら広島町、そしてその回りはあとかたもたなく消えていったかもしれせん。

原爆、戦争について深く考えていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/28

今頃は原爆先生の特別授業を
 受けさせてもらいました。池田さんの
 さんは父の話をしてくれました。
 池田さんの父は17さんでぐんたいに行
 ったのでふつうの人より4さい若く
 いったそうです。広島と小倉と長崎の
 3つの所がねらわれました。
 広島に投下したばくだんの名前
 は「リトルボーイ」で3.12mで糸が4
 ありエノラ・ゲイというひこうきで
 ばくだんをおとしました。「リトルボーイ」
 はらっかち点から4kmは離れた場所
 からはしゃまれました。エノラ・ゲイ
 という名はチベットからその母の
 ものだとしました。広島はこのこ
 とで被爆者数が24万人で死者数は
 14万人でした。ぼくは広島県での
 せんそうの事をしてあらためてせん
 そうのおそろしさを感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、
 改めて原爆はこわいなと思っ
 ました。ぼくが一番衝撃を受けた
 のは、すごい火傷を負って、肌は、
 真黒で、「たすけて…兵隊さんたすけて」と
 言っていた被爆者です。うでは、
 前に出している指先から肉が蕩
 けていたそうです。前に出していた
 理由は、ふつうに歩くと、布きかすれ
 て、痛いからだそうです。ぼくは、30
 00の熱をあびているというのを
 想像できませんが、被爆者のひさ
 人なすがたは、できます。ぼくは、広島に
 落とされた原爆「リトルボーイ」の重さが、
 約47tと聞いておどろきました。
 その「リトルボーイ」を、目的地の約4
 km手前で落としたそうです。衝撃
 波の速さが、毎秒440mと
 聞いてもおどろきました。絶対に戦争はやめて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初のおはなしはまるでそこに自分がいるかのようで、あまりのむごさになみだが入みあげてきました。けれど、実際は想像以上だったと思います。いっしょんで人が死に、この世から消える。いっしょんにして健物は灰色のガキの山へとなる。そこらじゅうに生きてるのが、人なのか分からない人がころがり、ひびが焼けただれたヒトが助けを求めまよう。考えただけでゾッとする。なぜ、人が人を殺しむざんな姿にしなければならないのか。

いっしょんのうちに1つの都市を変えてしまふ原子爆弾。

その何千倍ものいよくを持つ原子爆弾が今、世界に、分かってるだけで7500発あります。私達1人ひとりが行動し原子爆弾を無くさなければならぬ。そう思うと私はきんちょうした。私が原子爆弾に反対すれば、平和へと一歩進む。でも反対に私がなにもしなければそれだけで平和からは一歩はなれ、広島への二の舞になるのかもしれないからだ。私は原爆先生の話を聞き、広島での原爆をよりリアルに感じる事ができました。それにより、少しでもいいから行動をしないと、学校の皆となにかできないかなと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて想像がつかないのかいかなかったというところが一番おもしろかったです。

B29ばくばききの中でモルトルボーイによるはく風があったあるのは、おそろしいものだと思います。

ウラン60kg分の1kgだけの中核部分が100万℃つまり如の大陽をこすとは手足が融かれました。(きいたときには)

このような話をきいてから、かしのひがいにあった国々からこそえのことがいえると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原火暴先生の池田直徳先生のお話を聞き、最も心に残ったのは、池田先生のお父木義の物言吾の内の皮膚がたれ下がったり、赤黒がこげた人たちが手をななめ前方に垂れ下げて歩いていったということ、男の子が先生のお父木義の軍服を引っ張り、お姉さんのもとへ案内し、黒くなった包帯を足に付けたお姉さんを助け、その後、お姉さんは担がかり、弟の男の子は亡くなった。というお話の二つです。ぼくはお話を聞く前、はるか昔の頃、原火暴のことを知りませんでした。ゴルフボールぐらいの大きさのウランだけで、広島町が消え、体がこげ、皮膚が垂れ下がって亡くなった方々が14万人もいらして、10人中4人の方が亡くなったと考えると、ぼくはおどろきと悲しみがありました。以前のぼくは、10人中1人が死んでいないかな。と言っていました。この原火暴先生のお話を聞いて、原火暴は二度と持つていけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

すごくかなしい話を聞きました。すごくほくは初めて長崎平和公園に行くと、はじめは何かがあんな感じがたんですが、でも原爆先生のおかげでいおかりました。

~~戦争~~戦争のにくしみかなしみをあじわったのは、すごくほくもすこし右目からなみだが出ました。

原爆先生の父は17才でぐんに入って、言のはすごくいことでした。死んだ死体をせなかにかつき、目の前でモヤスと言ぐろいことかいつきたことが、すごくほくもこの世界は何をしたのたろうと、いっしょん思いました。

これからできることは、平和(Peace)を作リピースメーカーズになれば、この世界は100倍平和になるでしょう。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

〈戦争は二度とおこしてはいけません〉

私は、まさのりさんの話を聞いて、
絶対に戦争は一生やりたく
ないと思いました。

広島でゆめいなげんばく
ドームの話しを聞いて、たくさ
ん聞いていたときは、ありがとう
ございました。

戦争で、広島市人口35万人、
そして被爆者数24万人、
死者数14万人で死亡率
40%と聞いて、私は「そんな
になくなった人かいたんだ」と
思い悲しく思いました。

僕が生まれた都市は、
広島、小倉、長崎だったこと
初めて知りました。戦争は苦しみと
悲しみしか残りません。二度とくりか
えさないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/28

今日は原爆についてお話していただきましてありがとうございました。私は戦争・原爆投下は残酷だと思います。なぜかという原子爆弾が投下されたしゅんかん、一瞬間に何万もの人の命がうばわれてしまうからです。でも私は戦争を知らない時代に生まれたので本当の戦争のひどさ、原子爆弾の威力が分かりませんが、実際に体験された方のお話を聞いたり映像を見たりして知ることかできます。お話を聞き、一しゅんの行動の差で生死が別れる事も知りました。戦後72年たった今でも原爆はう(後いゆ)で苦しんでいる人がいたり世界では内戦がおこっている現実があり、日本・世界は、まだまだ平和とはいえないと思いました。今日のお話を聞き原爆投下による残酷さを改めて知ったのでこの悲劇を二度とくり返さないためにはどうしたらいいのかそれは戦争について深く学び語り部となりその現実を後世に伝えていく事が大切だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生のお話を聞いて原火暴の威力と原火暴のおそろしさを感じました。45kgの資源原を準備されていたのに発展していながら、たから1kg分しか実際には火暴発していながら、たろろじょそれなのにそれだけ大きな被害が出たので45kg全部が火暴発していたらそれだけの被害をうけていたかとしてもおそろしいです。ただ今はその1000倍のミサイルを土七ちゅう弾が持っているもしそれが近い国なので落とされたら広島や長崎よりももっとひどい被害が出るからほんとこはげなないじ実です。PKR力と土七ちゅう弾の正々治がうまく行って世界が平和になりました。と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾ってこわいな、と思いました。
なせかという
原爆のひがいをうけた人の
立場にたつた時、温度がおか
らずに死んで(おたり)やけどをお
ったりしながら苦しんで死~~ぬ~~か~~も~~
もれないからです。

一番原爆についてびっくりし
たことは、原爆の表面
温度が 7000°C だとしることです。
そして、その 7000°C が太陽の表
面温度よりも高いということ
です。

いま、原子爆弾をおとし
たら、せいのも昔よりも
上がっているのだから
地球や、国がしょうめつするほど
強くなっているのではないかと思ひます。
戦争はやりたためたと思ひます。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、7000℃の少年～原爆先生の特別授業～
をしてくれて、原爆や広島に原爆が落とされた時の
事がよくわかりました。私は夏休みの自由研究で長崎
の原爆や落とされた、時の事を調べました。広島的事
も知れてよかったです。

原爆先生のお父さん、池田義三さんの当時のリトル
ボーイが落とされた時に目かかってとてもよかったです。リトル
ボーイが落とされる時の音が聞いたことがなくて、良い
体験になりました。音が大きすぎてすごくびっくりしました。
なるほど!と思ったのはリトルボーイはパラシュートで
おとしていないと言う事です。すしおもしろかったです。
一番びっくりしたのは太陽が6000℃なのに100万と
たと聞いておどろきました。もう一つびっくりした事は、
爆地からすごく近いのに、コンクリートのたて物の地下で
にいて助かったことです。

もうぜったい同じ事が起きないように戦争など
を起こさないでこれからも平和でいてほしいです。原爆
先生の授業で広島事がもっとわかりました。修学
旅行がもっと楽しいになりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日原爆先生から広島
の原爆について今まで知らな
かった具体的な話を聞きました。
ぼくは、三年生の時、アメリカの
学校の社会の授業で広島原爆
のことを初めて知ってすごくショック
を受けたことを覚えています。原爆
投下の候補となった者降か
いつかあったら中原爆のサイズが
思ったより小さかったことを知りまし
た。そして、熱線の温度が3000℃
なんて想像もつかない熱さです。
池田さんは、実際戦争体験者
ではないけれど、お父さんから聞いた
話をぼく達に伝えてくれてその
おかげでぼく達も戦争のこと
を学ぶことが出来て感謝します。
17才で軍隊に入ったなんて本当になら
なかったらと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生のおはなしか、私には半分ぐらいしか解りませんでした。でも、写真にうつっている人が"とけちゃったすがた"を見たとき、とてもこわくなりました。広島に原爆が落ちてから何十年も経つのに、きっと悲しい事だとわかってるのに、どうしてまだ世界から原爆がなくならないんでしょう。

もしまた原爆が爆はっしおとうさん、おかあさん、と友達が一瞬でいなくなってしまうことを想像すると、私は将来がとても怖いです。

平和がこのまま永遠に続いて欲しいと思います。

世界の平和のために何をすればいいか解りませんが、大人になるまでにいろいろな勉強して何かいい方法を見つけ出したいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/28

今回、原爆先生の授業を受講して、戦争、そして平和について改めて考える事ができました。

私は、これまでも色々な方々に戦争の体験話を聞いた事はありましたが、ここまで細かく、そしてひどい、悲しい話は始めてでした。

その中でも、一番しつこく受け取ったのは、原子爆弾が落ちた際の熱線が内臓までも水分が一瞬にして蒸発し炭化してしまい、その後の衝撃波で炭化してしまつた体はあつちにも無くなつてしまふ、という事です。

その話を映像で見て、先程まで生きていた人が、一瞬にしてあつちにも無くなつてしまふ、という事が1人の人だつてはよくいくさんの人がそういう死に方をしたと想像すると、とても胸が痛くなります。

私は、今回原爆先生の授業を受講して、このようなとても悲しくて残虐な戦争は、もう二度とあっては行かないものと強く思っています。

私達は、これから修学旅行で広島に行きます。今回、池田先生に聞いてお話をいに入れて広島へ行きたいと思います。そして、未来への語り部となつていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、池田さんが広島市の原爆のことについて説明をしてくださいました。1945年8月6日午前8時15分にB29エノラ・ゲイがリトル・ボーイを投下しました。池田さんによるとリトル・ボーイは小さな子(少年)という意味だそうです。かわいらしい名前ですけれどもほくはひどい原子爆弾だなと思いました。この爆弾はおごい力で東京・スカイツリーと同じ高さ600mの所で100万度地上では3千度もあてはくは地は熱でみんな一発でとけてしまっかげのしみだけが残ったそうです。ヤけどでひぶがとけてはがれていたのでショックをうけたそうです。リトル・ボーイは、先の所でバランスをとって爆弾がまっすぐ落るようになってるそうです。原爆ドームと言う広島県産業しょうれい食官の屋根が骨だけになってしまいました。ほくは、修学旅行に行くまでにも、と言周べたり色々友人に話しを聞いたたりして平和について考えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/28

原爆先生の「7000℃の少年のお話」を聞いて、一番印象に残っている事は、池田さんのお父さんが、原爆資料館の展示を見て、「全然ちがう」とつぶやいたという事です。実際に、原爆の威力を知っているからこそ、感じられる事だと思います。しかも、広島に行き、資料館を見た事がありますが、遺品や写真から、とてもインパクトを感じたのを覚えています。でも、実際はもっとひどかったと思うと、相当、原爆はものすごい力だったんだなと思いました。

広島に落とされた原爆は「リトルボーイ」として、熱線は原爆の中心で100万℃、原爆の外側で7000℃。これは太陽の表面温度より高いそうです。600mはなれた地上でさえ、金鉄の融点の2倍、3000℃だったそうで、とてもびっくりしました。人は、粉がしゃんて抜けて炭になってしまうそうです。

原爆が落とされた事で、広島市の人口の40%にあたる14万人が命を落としました。ひばく者は24万人で、もしかしたら、その中で、今も原爆病とたたかっている人もいるかもしれません。原爆は、これだけ多くの人に被害を与えるという事を、世界に伝えていって、かくを持たない平和な世界を造っていきたいです。とてもいい活劇だと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生(池田先生)の特別授業を受講して、原子爆弾はとてもの怖い物だと、改めて分かりました。今、北朝鮮の核ミサイルの事が問題になっていますが、核ミサイルで戦争がおこったりしてほしくないです。昔みたいに、戦争がおこったりしたら、また同じ事をくりかえしてしまいます。なので、世界が平和でいてほしいです。一番、おどろいた事で、60kgあった内1kgしか爆発してないのにあんなにひどいすかたになってしまったという事です。60kg、爆発したら広島だけでは、おさまらなかつたとおもいます。10月に広島にゆる学旅行に行く人として、ピースメーカーになります。平和を糸色文、実を見たいです。世界が平和でいてほしいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原ばく先生の話聞いて、戦争と原ばくの怖さを改めて知りました。ぼくは、とくに一瞬で広島の人かとけてしまったこと。地上600mで7000℃が爆発してしまっただけなのに、とても高温で太陽が7000℃なのでそれと同じなので、とてもかわいそうだと思います。人が人のようにならないのは、ぼくにはそうぞうできませんが、一発だけで14万人をころしてしまっただけで原ばくはとてもおそろしいことだと思います。戦争は殺し合いと同じなのに人はどうしてこんな悪いことをしたのかな？と思いました。ぼくたちは今年広島へ行くので、原ばく先生に聞いたことがつなげられるとい



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さんは17才という若くして、国のために兵隊になったので、単戦争という時代にまきこまれてしまったのだと思いました。

黒くけた死体やウジのあいている話は、聞いているだけで、おそろしかったです。戦争のせつなくさが伝わってきて、二度と戦争は起こしては行かないものだとして強く心に残りました。

アメリカが原爆を落とす映像では、建物が爆風ですべてなくなってしまう様子は見ているだけでつらかったです。

戦争は町や建物をすべて無にしてしまい、人々の心にむなしさと家族を失う悲しさでいっぱいにしてしまいます。

戦争や原爆が世界からなくなることをいのりたと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、沈田先生のお話しを聞いて、
 こんなにもくわしく戦争についての
 話しを聞いたことがなかったのので
 戦争がこんなにも悲しくて、
 苦しくて、悲惨なことで、
 言葉にできないくらい心に残る話
 で、いやだな、などと
 思ったりもしましたが、聞かないと、
 人の世代に伝えられない、
 話しを聞かないとわからない事もあった
 ので、話を聞いたから、
 ちゃんと次の人に伝えないとだなど
 私は思いました。
 これからこんな悲しいことしかあらない
 戦争があきてほしくないなど、
 私は思いました。
 なのでこまかいことにも目を向けて
 ビースターカーの第1歩をふみだせたら
 いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆先生の特別授業をうけて知らないことをたくさん知りました。投下の候補だった都市があったなどしりませんでした。横浜など自分の住んでいる場所から、近い所にも原爆おちっていたかもしれないということにとってもおどろきました。

原爆がおちたときにごきに地球体の表面が、7000℃で太陽の表面より熱いということにとってもビックリしました。ゴルフホールぐらいのうらんで広島市をあんなにってしまうだなんてとても怖いな、と思いました。14万人の内2万人の人は、いっしょでなくなつたというのを聞いて、あがためて、原爆がどんなに怖い物かを知りました。戦争は、絶対しては、いけないと強く思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/28

ぼくは原爆先生の「7000℃の少年」という
牛寺別授業を受講して、ひろしまの九日園に
見た原爆のおそろしさを知りました。

おそろしい一番怖い三つは、熱線、しあげ波
そして放射線です。まず、熱線では太陽の表
よりむんばくの方が熱いということにびっくりした。
太陽の表面は6000℃なのに原爆は7000℃で太陽
の約1.1倍になると知って怖くなりました。だって太陽
が地上600mの所に来て、風連一体を焼きまくった
おな物だからです。次に衝撃波の速さにおど
おした。音速が340秒^だ、今回は毎秒440mの
衝撃波で音がする前に衝撃波が来^だと思います。
人は音が聞こえると何かあるかもと思い構えられ
ますが今回は、音より衝撃波が先に来たので何おま
のが全く分からなかったと思います。最後は放射線
です。

今回の授業で人のした大きな間違いが
原爆のおそろしさを今まで少ししか知りませんでした
が今日のお話を通しておそろしさの探り所を知りました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、3年生のときに広島。今年は長崎に実際に行き、夏休みの自由研究で原爆のおそろしさについてまとめました。

今回、先生のお話を聞いて私の知らなかったことや平和への思いが強くなり、深まりました。お話の中で先生の父の日記をもとにした『ヒロシマの九日間』を読んで下さった後に「父と私で原爆資料館に行き、その中の被爆した人々の人形があった。その人形を見て父はボソッとつぶやいたんです。」と言いました。その言葉が「きれい過ぎる」。私は、この言葉がすごく心に残りました。この言葉を聞いて当時の広島は、もっと残酷で無残な姿が頭に思い描かれました。私の思う広島や長崎の姿は、被爆者の見た姿とはちがうということが改めて分かりました。

今、私達に出来ることは何なのでしょう。私は次世代へ伝えることだと思います。また、私達が平和な心を持つことだと思います。今回は、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、
最初に思ったのが、原爆ってあんまり
よく知らないな。と思いました。

まず、最初におどろいた事は、本当は21才
で陸軍に入隊するのだけなのに、17才という若さ
で入るのかととてもおどろきました。

原爆は、広島と長崎だけだと思っていたの
ですが、小倉も候補だったとは、知りませんでした。
しかも、7000℃という高さで太陽は6000℃で、
1000℃上回っているというのかととてもおどろいて、
そんな高い高さだったら、とてもあつかったたろう
なと、思いました。

ゴルフホールぐらいの大きさで広島か
たいへんな事になるのは、とてもおそろしい
ことだとわかりました。

今回の受講で原爆のおそろしさやカカがよく
わかりました。ゴルフホールの大きさで多くの人の命
をうばうなんて考えられませんでした。本当によくわかりました。
今回は、特別授業を開いてくれてありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

初めに、池田さんのきょうな話を聞か
せていただきありがとうございました。池田さんの
話し方がとてもおもしろかったです。たとえば、
マイクに鼻息がかり、きょうにギャーと叫ぶ時
が大迫力でした。心臓が止まるくらい
びっくりしました。

一番おどろいた所は 原子爆弾が
地面から600mはたれていることであ
り、なぜかという、600mもはたれているのに
地面にも被害がたたらず。一番こ
ろおどろいた所は 衝撃波の速度が440m
という事で、なぜなら音速は
約340mだから音よりも速いから、一瞬
にして火然えからず。

僕は特別授業が終了して家に帰ってからパソコン
で原爆先生のページをひたした。予定をクリック
して見たら、ほとんど毎日予定があって、びっくりし
ました。なので、こんなきょうな話が聞けて、
ありがとうございました。これからも伝えていって下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いてびっくり、原爆は
残こたがなと思いました。じつは
所かという人も炭素とか
関係なく爆発させて
しまうのです。表面温度
7000℃で太陽は、6000℃という
おさらかに1000℃ちがうところがわかります。
しかも中心部は、100万度です。
熱線は、3000℃という強い
温度です。人を殺すのでは
なくにか人間かわからない、
ぐらとかまと言っていました。
だからびっくりはこの世界で
原子力という兵器をなく
してほしいです。